HULFT

# HULFT Partner Kickoff Meeting 2019

2019製品戦略

株式会社セゾン情報システムズ HULFT事業部 製品開発二部 部長

吉田 哲也

# アジェンダ

2018年度の振り返り

2019年度製品戦略

# 2018年度振り返り

## HULFT

基幹システムを安全・確実につなぐ

新バージョン: **HULFT 8.4** 

2019/3/5リリース

## FTPとの 相互運用強化

## さらなる セキュリティ強化

## パフォーマンス 向上

## 自動化· 運用操作性向上

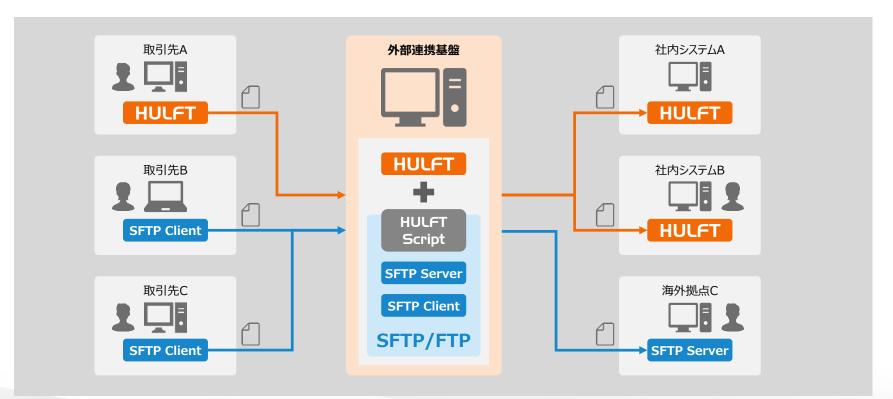
## UX向上

- SFTP/FTPの 共存運用
- SFTP接続時 の鍵交換アルゴ リズム追加
- セキュリティ強 制モード
- 未登録ホストから の要求受付設定 機能の改善
- 配信デーモン通信方法選択

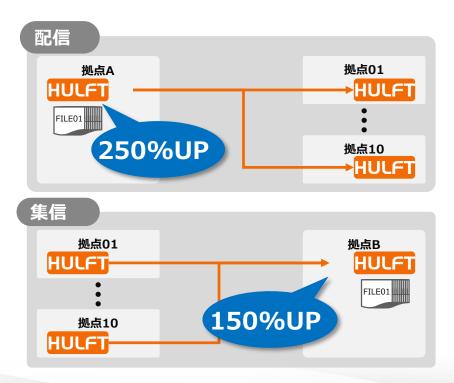
- 少量多頻度処理の高速化
- データ共有機能
- 管理情報エク スポート・イン ポート
- ログ出力機能 改善

- 簡易転送
- インストールの 簡易化
- 複数ファイル結合機能の改善
- ヘルプのWeb 公開

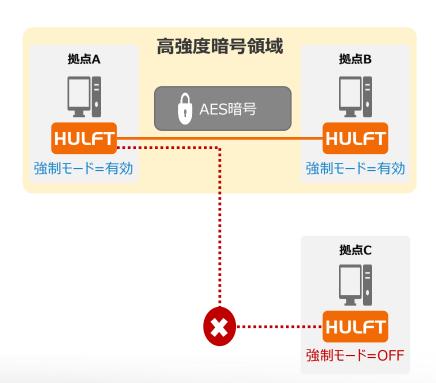
HULFTとSFTP/FTPの共存運用が可能に



配信処理スピードの高速化



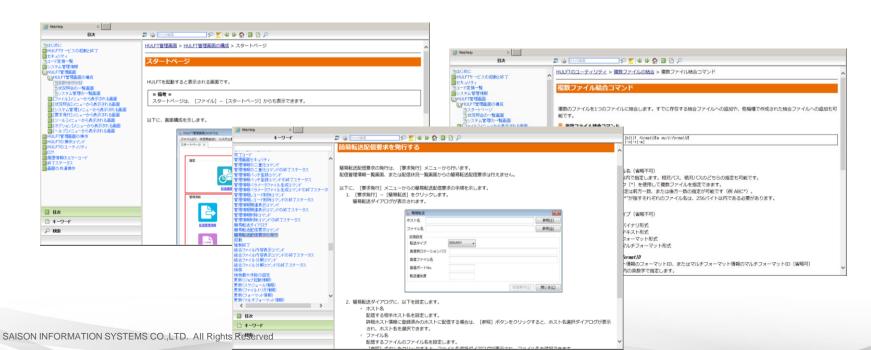
■ セキュリティ強制モード





## ヘルプのWeb公開

# matter help to the help to the

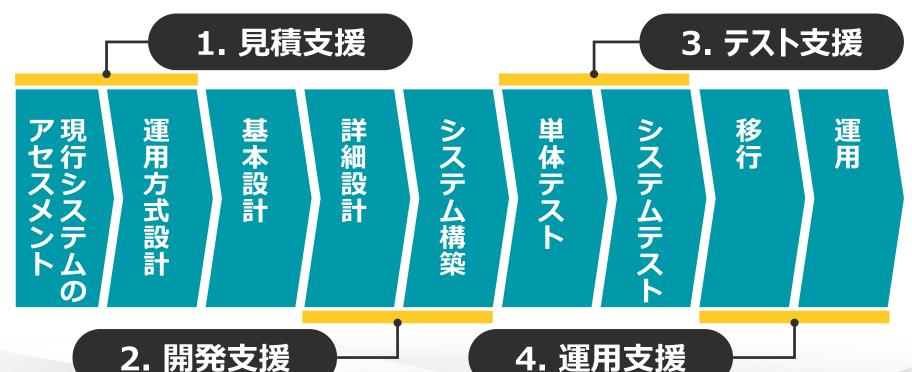


DataSpider®Servista

# DataSpider Servista 4.2

2019/1/8

# システム構築・運用全体の生産性向上



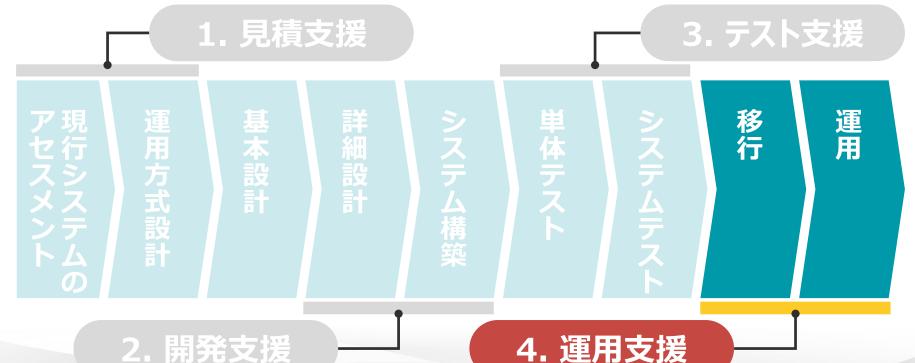
4. 運用支援

DataSpider®Servista

# DataSpider Servista 4.2

2019/1/8

# システム構築・運用全体の生産性向上



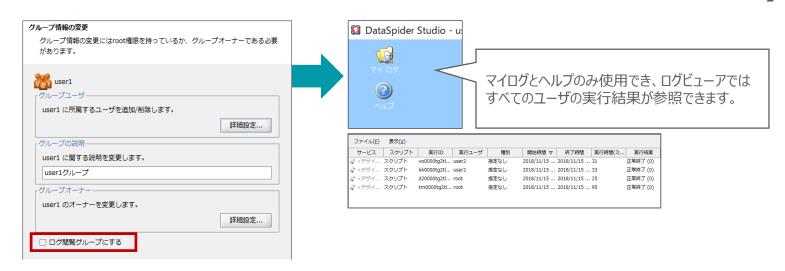
SAISON INFORMATION SYSTEMS CO., LTD. All Rights Reserved



# ログ参照専用ユーザの追加



# ログ参照専用ユーザはマイログのみ使用可能 (プロジェクト/スクリプトの閲覧・更新・削除・実行は不可)



プロジェクトの編集権限などは持たないため、人為的ミスの発生を防ぎつつ、すべてのログを参照できるため、問題が発生しているサービスを適切に確認できます。

# Studio/ユーザビリティ改善

バージョン比較レポート出力機能	統計情報出力機能
環境変数の差分インポート	アサーションアダプタ拡充

# アダプタ最新化

新規	Amazon Aurora アダプタ	MySQL 5.6 on Amazon Aurora への対応
	AWS Lambda アダプタ	AWS Lambda アダプタを追加
追加	Amazon S3 アダプタ	ファイル/フォルダコピー
	Amazon RDS for MySQL アダプタ	MySQL 5.7 on Amazon RDSへの対応
	Amazon RDS for Oracle アダプタ	Oracle 12c on Amazon RDSへの対応
	Amazon RDS for PostgreSQL アダプタ	PostgreSQL 9.4/9.5 on Amazon RDSへの対応
	Amazon RDS for SQL Server アダプタ	SQL Server 2014 on Amazon RDSへの対応
	kintone アダプタ	テーブル読み取り/テーブル書き込み/テーブルデータ削除
更新	Salesforce アダプタ	API Version 40.0 対応
	Dynamics 365 Customer Engagement (Dynamics CRM)アダプタ	Dynamics CRM アダプタを追加 ※Dynamics 365 (オンライン) への接続に対応
	REST アダプタ	SNI対応
	Oracle アダプタ	Oracle 12c R2への対応 ※Oracle Database Cloud Service への接続に対応
	PostgreSQL アダプタ	PostgreSQL 9.5/9.6/10への対応
	SQL Server アダプタ	SQL Server 2016/2017への対応

# Vup/Lup/SP、Rup/OS拡張、Labs版詳細

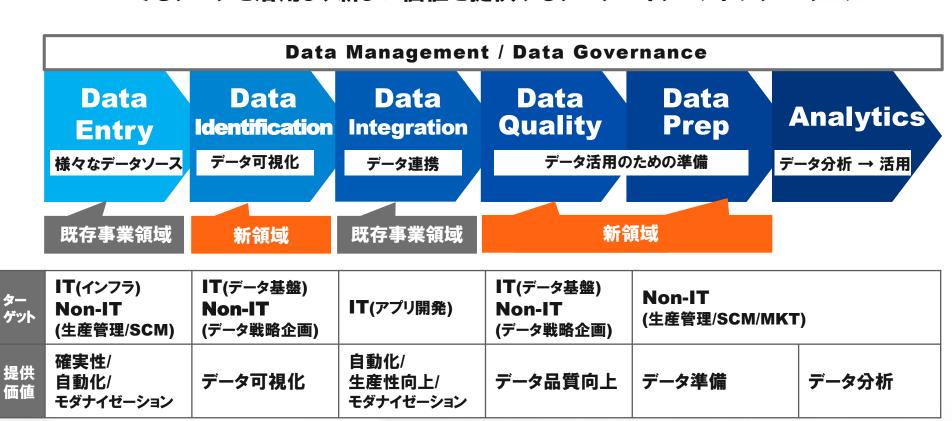
- Vup、Lup、SP: **20**
- HULFT 8.4、HUB 3.8、WebConnect 2.3、WebFT 3.1、HDC-EDI 5(ZEDI)、 HULFT IoT 1.5、海度8.4
- DSS 4.2、DSS 4.1 SP3/SP4/SP5/SP6、Tegakiアダプタ、AWS Lambdaアダプタ、 Thunderbus 1.3、Thunderbus 1.3 SP1、PIMSYNC 2.2 SP3/SP4/SP5
- Rup、OS拡張: 21
- Labs版: 2
- DataCatalog、オブジェクトストレージ直結HULFT

# 2019年度製品計画

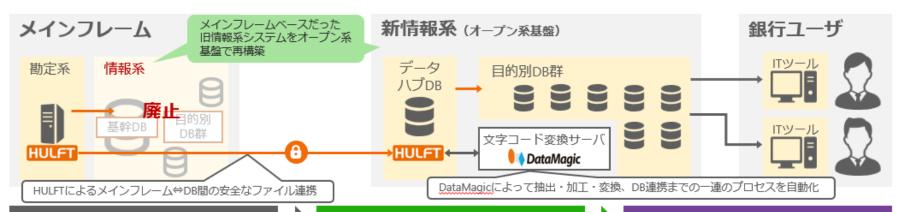
## HULFT

# **Data Management Solution Concept**

Non ITでもデータを活用し、新しい価値を提供するデータマネジメントソリューション



# 事例:株式会社りそな銀行様



## 課題

- 古いIT資産が残存する他、データ活用の ための情報提供手段が標準化されてい ないため、非効率
- 高い信頼性・安定性を確保し、リスクが 少ないデータ伝送の仕組みを実現したい

## 導入ポイント

- 多様なフォーマットに対応し、データの抽出・加工・変換、そしてDB連携までの一連のプロセスを自動化できるDataMagicを高く評価
- DataMagicと親和性が高く、グループ内で利用実績のあるHULFTを採用

## 効果

- データハブ基盤として情報提供手段の標準化を実現
- 多様なシステムの連携処理に活用可能 となった

## ここが良かった! <お客様の声>



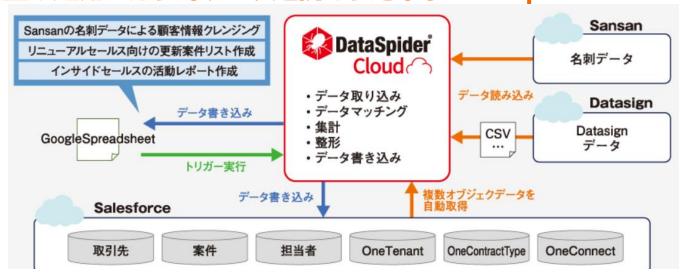
大容量でも短時間でデータ伝送を完了できる上、本格稼働後の トラブルの発生はゼロ。 <u>バッチ処理の遅延による業務への影響は</u>まったくありません。

本格稼働後、

トラブル発生 ゼロ を実現

# 事例: HENNGE株式会社 様

進化するテクノロジーを道具に"変化"し続けるために 業務基盤の運用に必要なデータ連携の要となるDataSpider Cloud



Salesforceなど

豊富な

SaaSアダプタ

SaaS同士の連携に かかる期間

2力月▶数日

に短縮

顧客情報DBのメンテ時間

4~5時間▶

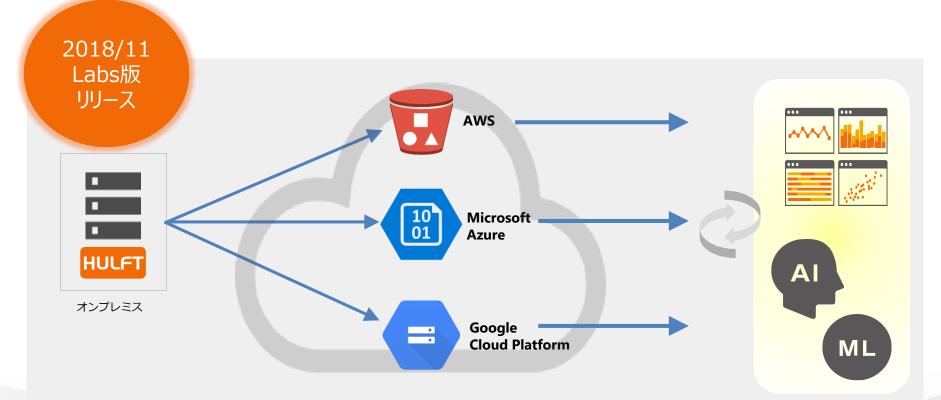
1時間に短縮

# 「クラウド直結型HULFT」(仮称)

Data Entry

様々なデータソース

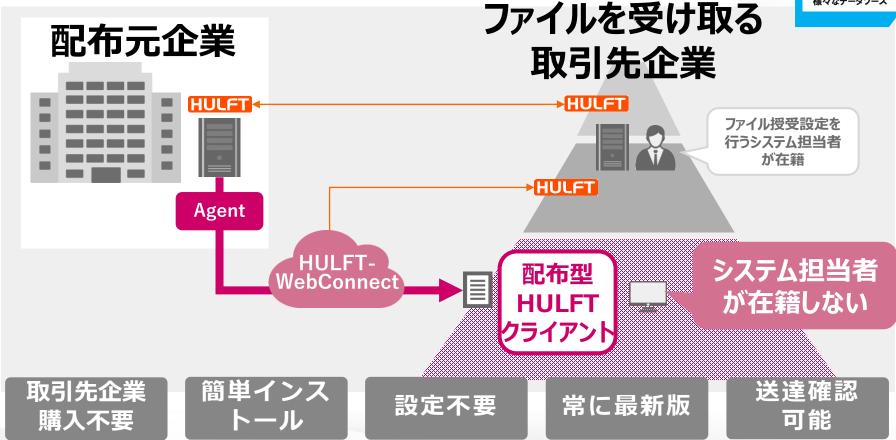
データレイク構築、マルチクラウド連携、サービスの活用に!



# 「配布型HULFT」(仮称)

Data Entry

様々なデータソース



SAISON INFORMATION SYSTEMS CO.,LTD. All Rights Reserved ※配布元企業様は購入が必要です

※開発中のため予告なく変更される場合があります。19

# HULFT IoT EdgeStreaming (仮称)

Data Entry

様々なデータソース

● エッジでデータを変換・加工

データをフィルタリング、変換・加工して 必要なデータのみ連携できる

● 多様な連携に対応

センシング、FA、様々なアダプタを装備、 ノンプログラミング連携できる

● エッジで処理実行、すばやく制御

連携処理をエッジへ配布、エッジ上で 即座に実行できる

# | The state of the

#### データ転送

- HTTP
- HULFT
- FTP
- TCP/UDP
- MOTT
- Fluentd Forward Protocol
- Azure IoT Hub
- Google Cloud Pub/Sub

#### センシング

- BLE
- EnOcean
- UART
- Firmata (Arduino)
- Grove
- GrovePi (Raspberry Pi)
- · USB (HID)
- FFT

#### データ加工機能

- 条件判定
- 文字列操作
- ビット単位の操作数値計算
- 高速フーリエ変換
- 移動平均
- 時間平均
- ハイパス・ローパス
- 変化率リミット ..etc

#### ファイル・RDB

- テキスト (CSV,tab etc)
- 画像 (png,jpg etc)
- RDB (PostgreSQL)
- NoSQL

(MongoDB, InfluxDB)

#### ログ収集

- Tail
- Syslog



#### FA·設備

- TCP/UDP
- OPC-UA
- MEWTOCOL
- パトライト (PNS, AirGrid)

#### エッジデバイス制御

- HTTP (ポーリング)
- LwM2M

#### SDK

アダプタ拡張キット

※開発中のため予告なく変更される場合があります。20

SAISON INFORMATION SYSTEMS CO., LTD. All Rights Reserved





2019/5Labs版リリース 現在さらにブラッシュアップしたモックアップを作成中

※開発中のため予告なく変更される場合があります。21

知の共有



データの理解



ビジネスグロッサリー



ノウハウ



ナレッジの蓄積





様々なデータソースへのアクセス

オンプレミス



クラウド



データ属性







ファイル形式



システム間連携



影響分析



来歴



企業資産の把握

メタデータ管理



SAISON INFORMATION SYSTEMS CO., LTD. AII Rights Reserved

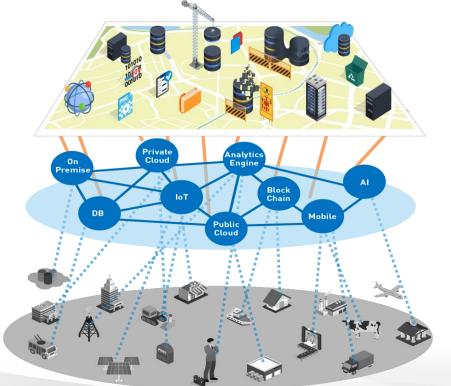
# こんな課題はありませんか?

- ●どこにどのようなデータがあるか分からない
- ●データの意味は担当者にしか分からない
- ●求めるデータが信頼できるものかわからない



# データの現在の姿を正しく把握する「地図」が必要

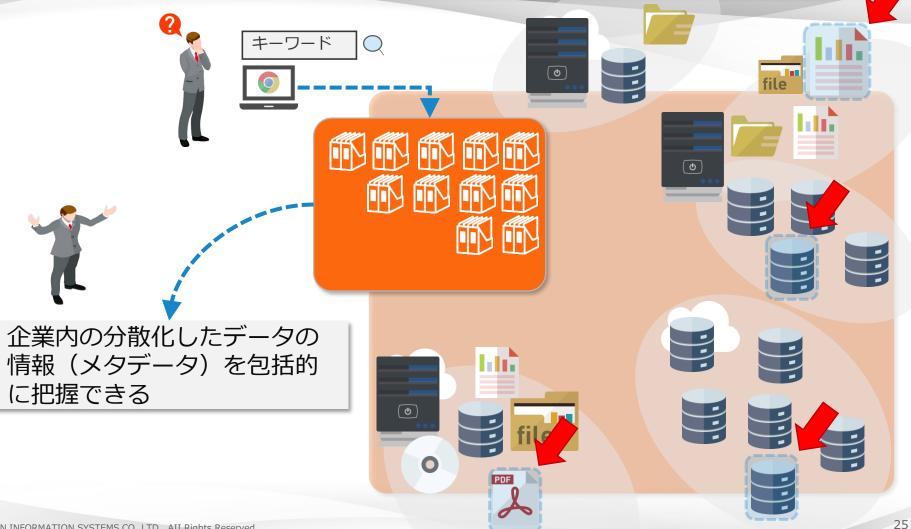
■ 分散化したデータを正しく「把握」しなければならない。データに関する情報を知り、 その「地図」を手に入れることがデータ活用戦略の基盤となる



## データの地図

- どこにデータがあるのか
- どのようなデータがあるのか
- どこから来たデータか
- いつ更新されたデータなのか
- どのような量のデータか

. . . .



# モックアップ: 検索画面

※モックアップ画面であり、個人名を除きデータは架空のものです。











工場 制御システム

## 業務で使い慣れた用語でデータを検索



もっと表示する

Icon by: Font Awesome

https://fontawesome.com/license/free https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/

※開発中のため予告なく変更される場合があります。26

# モックアップ:検索結果画面

※モックアップ画面であり、個人名を除きデータは架空のものです。













Excel

æ

Table

### 絞り込み

#### アセットタイプ

- Amazon S3(1)
- Table(2)
- File(1)

#### リソースタイプ

- Amazon S3(2)
- Oracle(2)

#### タグ

- □ センサー(1)
- CCRT(1)

#### エキスパート

- □ 澤木佑果(2)
- 原田智弘(1)
- □ 吉崎智明(1)

#### 検索結果は業務で使い慣れた用語 検索結果:4件

制御システム

センサー CCRT PLC04 TRN 彦根第2工場.制御システム4号機 製造行程... 制御システム Table 制御システム ¥¥f25001¥PLC¥PLC01¥mst.xls

小田原第1工場 PLC1号機 行程マスタ

f25001db-plc01-mst aws 小田原第1工場 制御システム1号機 行程マスタ S3

PLC01-TRN

小田原第1工場 制御システム1号機 製造

エキスパート: 吉崎智明

最終更新日:2019.03.26

エキスパート:澤木佑果

最終更新日:2019.03.20



更新順 ▼

8



エキスパート: 澤木佑果



最終更新日:2019.03.20

エキスパート:原田智弘

最終更新日:2019.03.20



















Icon by: Font Awesome

https://fontawesome.com/license/free https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/

# モックアップ: 検索結果画面

※モックアップ画面であり、個人名を除きデータは架空のものです。













#### 絞り込み

#### アセットタイプ

- Amazon S3(1)
- Table(2)
- File(1)

#### リソースタイプ

- Amazon S3(2)
- Oracle(2)

#### タグ

- □ センサー(1)
- CCRT(1)

#### エキスパート

- □ 澤木佑果(2)
- 原田智弘(1)
- □ 吉崎智明(1)

## 検索結果:4件





小田原第1工場 PLC1号機 行程マスタ

#### Excel

aws

f25001db-plc01-mst

小田原第1工場 制御システム1号機 行程マスタ

æ

**Table** 

S3

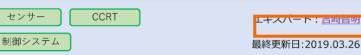
PLC01-TRN

小田原第1工場 制御システム1号機 製造

制御システム

制御システム

## データの担当者が明確



エキスパート:澤木佑果

最終更新日:2019.03.20

エキスパート: 澤木佑果

最終更新日:2019.03.20

最終更新日:2019.03.20



**8** 

















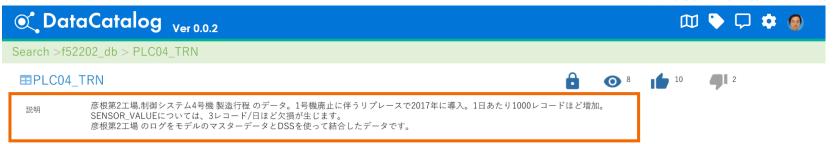


Icon by: Font Awesome

https://fontawesome.com/license/free

# モックアップ: データ詳細画面

※モックアップ画面であり、個人名を除きデータは架空のものです。



カラム (6)



## 業務で使い慣れたデータの詳細説明

カラム名	データ型	コメント
MODEL_ID	NUMBER(38)	
PROTOCOL_VERSION	NUMBER(38)	
PLC_CODE	CHAR(4)	
RESULT_CODE	NUMBER(38)	成功:1失敗:0
EXECUTE_DATE	TIMESTAMP	
SENSOR_VALUE	CHAR	Null になる場合有り

Icon by: Font Awesome https://fontawesome.com/license/free

# モックアップ: データリネージュ画面

※モックアップ画面であり、個人名を除きデータは架空のものです。

## O DataCatalog Ver 0.0.2









Search >f52202 db > PLC04 TRN

#### **⊞PLC04 TRN**







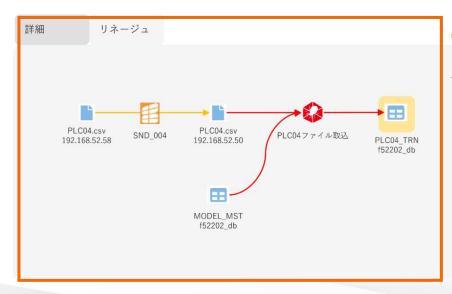




説明

彦根第2工場、制御システム4号機製造行程のデータ。1号機廃止に伴うリプレースで2017年に導入。1日あたり1000レコードほど増加。 SENSOR VALUEについては、3レコード/日ほど欠損が生じます。

彦根第2工場のログをモデルのマスターデータとDSSを使って結合したデータです。



# データの発生元が一目瞭然 信頼できるデータか確認できる

Icon by: Font Awesome

https://fontawesome.com/license/free

# モックアップ: 検索結果画面

※モックアップ画面であり、個人名を除きデータは架空のものです。















制御システム

制御システム

制御システム

#### 絞り込み

#### アセットタイプ

- Amazon S3(1)
- Table(2)
- File(1)

#### リソースタイプ

- Amazon S3(2)
- Oracle(2)

#### タグ

- □ センサー(1)
- CCRT(1)

#### エキスパート

- | 澤木佑果(2)
- 原田智弘(1)
- □ 吉崎智明(1)

## 検索結果:4件

PLC04\_TRN 彦根第2工場.制御システム4号機 製造行程...

Table

¥¥f25001¥PLC¥PLC01¥mst.xls

小田原第1工場 PLC1号機 行程マスタ

f25001db-plc01-mst aws

小田原第1工場 制御システム1号機 行程マスタ

PLC01-TRN Æ

Excel

S3

Table

小田原第1丁場 制御システム1号機 製造

## データの利用状況がわかる

CCRT エキスパート: 吉崎智明

最終更新日:2019.03.26

最終更新日:2019.03.20

最終更新日:2019.03.20

エキスパート: 澤木佑果

最終更新日:2019.03.20



(O) 1

**8** 

エキスパート:澤木佑果

















Icon by: Font Awesome

https://fontawesome.com/license/free

# HULFT DataCatalog (仮称) の機能

Metadata Integration

## メタデータ管理

- 登録
- 参照
- 検索

Quality Management

## データ品質管理

- ・状態レポート
- ・ルール定義
- ・品質分析

Data Lineage

## データリネージュ

- ・経路追跡
- •影響分析
- 関係性識別

Data Governance

## データ統制

- ・セキュリティ
- ・プライバシー
- ・コンプライアンス

# DataCatalog(仮称)の特徴

- 欲しいデータを業務用語で見つけることできるため、 セルフサービスのデータ利活用ができる
- データの発生元を確認できるため、信頼できるデータかどうかを判断できる
- 物理的なデータ層と利用者がアクセスするデータ層を分離できるため、 柔軟なシステム運用、データアクセス統制ができる
- データ利用状況が見えるため、<br/> **効率的なデータ資産管理ができる**

# 2019年度製品戦略

- ご利用いただいている製品
- 継続的な製品・サービスの品質の向上とさらなる進化
- 新領域の製品
- DataCatalog、Data Quality、Data Prep領域の 重点的な研究開発

つながる価値、ひろがる未来。

# HULFT